

2022年度 学校評価 自己評価(教職員) 調査用紙

回答者数: 19名

		そう思う		どちらかといえ ばそう思う		どちらかといえ ばそう思わない		そう思わない		未記入	
教育方針に関して											
1	キリスト教の精神に基づき、互いに愛し合い、助け合っ て生きていくことを生徒と共に考えることができている。	8	42.1%	10	52.6%	0	0.0%	0	0.0%	1	5.3%
2	生徒が明るく健康的な心身を目指し、自然や社会を正し く科学的に判断できる力をつけることができている	5	26.3%	13	68.4%	1	5.3%	0	0.0%	0	0.0%
3	個人と集団の関係を考え、自主性・自発性・自治能力の 育成がなされた	9	47.4%	10	52.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
4	教育活動を行う教師集団づくりが大切にされていた	8	42.1%	5	26.3%	3	15.8%	3	15.8%	0	0.0%
5	父母・教師・生徒が一体となった教育がなされていた	9	47.4%	6	31.6%	3	15.8%	1	5.3%	0	0.0%
学習活動に関して											
6	教科の内容がマンネリにならずに、常に生徒の興味関心 を引きつけるように工夫されていた	4	21.1%	13	68.4%	1	5.3%	1	5.3%	0	0.0%
7	教師が生徒に学んでほしいことがはっきりと生徒に伝 わった	3	15.8%	15	78.9%	0	0.0%	1	5.3%	0	0.0%
8	学習に遅れのある生徒に対して、基礎学力が保障される ように工夫がなされていた	4	21.1%	12	63.2%	3	15.8%	0	0.0%	0	0.0%
9	教科外においても様々な学習が用意されていたか、また 生徒が自発的に参加するものであった	5	26.3%	11	57.9%	1	5.3%	2	10.5%	0	0.0%
進路指導に関して											
10	進路指導がただの出口指導に終わらずに、多様な生き 方を考えさせるような仕掛けがあった	9	40.9%	9	40.9%	0	0.0%	1	4.5%	0	0.0%
11	進路に関する情報を生徒・父母に的確に伝えることがで きた	2	9.1%	14	63.6%	2	9.1%	1	4.5%	0	0.0%
生活指導に関して											
12	生徒が問題を抱えたときに、本人のみならず周囲からも 情報を集め、状況に応じて適切に対応することができた	9	47.4%	9	47.4%	0	0.0%	1	5.3%	0	0.0%
13	教師が問題を一人で抱え込まず、父母・寮下宿管理人 等の他者との連携を深めながら指導することができた	6	31.6%	12	63.2%	1	5.3%	0	0.0%	0	0.0%
14	生徒理解のために研修・学習を自発的に行った	2	10.5%	10	52.6%	4	21.1%	3	15.8%	0	0.0%
15	いじめや体罰など生徒の学校生活を脅かすような問題 に迅速な対応でのぞめる体制にあった	12	63.2%	6	31.6%	1	5.3%	0	0.0%	0	0.0%
地域との連携に関して											
16	生徒の生活する環境を豊かにするために、地域との連 携・交流を積極的にはかった	5	26.3%	9	47.4%	4	21.1%	1	5.3%	0	0.0%
17	地域に学校の取り組みが伝わるような取り組みを行った	4	21.1%	5	26.3%	7	36.8%	3	15.8%	0	0.0%
18	ボランティア活動などを通じて地域と触れあうことを大切 にした	9	47.4%	4	21.1%	3	15.8%	0	0.0%	0	0.0%